平成20年度実績事務事業評価シート (Aシート)

		1 /20 -	- ~	1 /2	人似于 7	<i>,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	и і раду		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		' /		作成日	: 平成2	1年7.	月 30 目	
星		番号		0-	-00000-0		事業種別	_	f	般			事業態	緑	- :	完了	
事務事業名 市」		i民まちづくりアンケート調査				区分	コート	3		名	称						
					台	会計	1	一般									
		区分	ì	コード		名	称		款	2	総務費						
.60	\/.	基本目	一十一	2	市民と行政	の協働に	よる自立したま	ち	項	1	総務管理	理費					
総合	前期	本平口	11示	4	づくり				目	6	企画費						
合計	基本	施	策	₹ 1	市民参画・	物価の地	4.准	糸	田目	3	行政経常	営改革事	業				
画	本計画	ル也	×		1	巾氏参圆。	加関でクチ	L/E	細	々目							
体系					3 計画策定・政策形成過程への市民参画 の推進		1970 o + 0 1		番号								
		基本事業	事業 3				Щ .	事務事	事業の	□有							
								7	根拠法	令等	無						
	事業期間			✓	単年度	単年	F度繰返し		期	間限定	複数年度	(:	年度 ~		年度)
事業概要 (事業のあらまし)								な政策 <u>.</u>	き群とした	_MOTもと	みや創造	プロジェク	フ トの;	具体的な耶)		
	計画等での			総合	合計画 前期	用基本計画	町主要事業			担	当部課等	市	長公室		政策抄	推進課	
		調寺での 置付け		自自	主的財政健全	2化計画	基本計画・構想	新規	見事業		担当係	行政	改革係	記入者	平野	智	
	五巨1117		▼ 平成20年度重点事業						一次評価	话者 (課:	長等名)	根本久	难				

1 行動方針 (PLAN)

	11337721 (1311)									
事	対象(誰を、何を)	アンケート調査による市民の意見								
業	意図→目指す成果			区分	指標名	単位				
目的	(対象をどのよう な状態にしたいの	プロジェクトチームで参考にできる分析された状態	₽	成果	① 調査結果分析完了率	%				
,	(יל			指標	2					
-	e en.	 調査項目決定を決定し、市内2千人にアンケート調査表を		区分	指標名	単位				
(事業の具体的な		送付し回答してもらった。 その後回答を分析し市民が各プロジェクトに期待するもの		活動	① アンケート回収率	%				
P	7容、手順等)	を分析し参考資料として完成させた。		指標	2					

2 実施 (DO) ○事業費と財源の推移

年度	平成20年度(注	夬算)	平成21年度(決算)	平成22年度(決算)		
区分	経費	金額	経費	金額	経費	金額	
		(手円)		(千円)		(千円)	
	消耗品費	78					
	役務費	235					
	賃金	60					
直接事業費							
	①事業費計		①事業費計		①事業費計		
人件費	②人数(年)	0. 10	②人数(年)		& 人数 (年)		
	③平均人件費		③平均人件費		③平均人件費		
	4=2×3		$4 = 2 \times 3$		4=2×3		
総事業費 ①+④		1, 234					
	国庫支出金						
	県支出金						
財源内訳	使用料及び手数料						
7.4 P.311 1 H.	地方債						
	その他						
	一般財源	1, 234					

○事務事業の実績

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
活動指標	① アンケート回収率	%	43. 7			
伯男伯宗	2					

本宮市行政評価システム

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	1 調査結果分析完了率	%	100			
/ 及木1自伝	2					

3 評価 (CHECK)

		項	目	区 分		選択理由の説明	項目評価			
目的妥	1	意図が政策 びついてい	・施策体系と結るか?	 結びつかない 結びついている	\Rightarrow	総合計画でうたっているプロジェクトチームでの 利用を目的としている。	✓ 適切✓ やや不適切			
当性	2	市が行うべ き) 事業か	き (関与すべ ?	✓ 行う必要がある✓ 行う必要がない	\Rightarrow	市の重要事業である「プロジェクト事業」で参考 とするアンケートであるので市が行うべきであ ス	□ 不適切			
有 効性	1	目的を達成 (実施方法)	するための手段 は有効か?	■ 有効である☑ やや有効でない■ 有効でない	\Rightarrow	プロジェクトチームによっては、個別に詳細なアンケート調査を実行するなど利用できる精度のアンケート分析内容になっていなかった部分がある。	 適切✓ やや不適切 不適切			
	2	成果指標の 況は?	目標値の達成状	 順調である✓ やや順調でない 順調でない	⇨	分析はできたが、もっと時間をかけるとより詳細な分析ができたのではないかと考える。				
効率	1		業費又は人員に 果は得られてい	✓ 得られている○ やや得られていない○ 得られていない	\Rightarrow	調査表作成から分析まで職員が行い、委託料を節 減し実施できた。	✓ 適切○ やや不適切○ 不適切			
性	2	効率的な方 いるか?	法で実施されて	✓ 実施されている○ やや実施されていない○ 実施されていない	\Rightarrow	全世帯アンケートではないが、サンプリングによ り有効な手法として実施できた。				
公平性	1	受益者の負定の個人やないか?	担が適正かつ特 団体に偏ってい	■ 馴染まない☑ 適正である□ やや適正でない□ 適正でない	\Rightarrow	市民の意見を取り入れるためのものであるので、 市が全面的に負担するべきものであり特定の人や 団体に対するものでない。	☑ 適切□ やや不適切□ 不適切			
[:	【2次評価】									
	全体評価 意 見									
	適切									

4 評価による行動 (ACTION)

		【1次評価】	【2次評価】				
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)			
20年度	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止ディア・終了	総合計画の各プロジェクトでの利用する内容のアンケートはこの1度限りとなり終了する。なお、今後、必要な場合は市民満足度調査等のアンケートにより追跡調査を行うことがある。	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了				
/ 19年度	拡大・重点化 手段等の見直し 現状継続 廃止・休止 完了・終了		一拡大・重点化一手段等の見直一現状継続一廃止・休止一完了・終了				
18年度	拡大・重点化 手段等の見直し 現状継続 廃止・休止 完了・終了		拡大・重点化 手段等の見直 現状継続 廃止・休止 完了・終了				